

タイムテーブル

会場 可児市文化創造センター・小劇場

	11月14日 金	11月15日 土	11月16日 日
10:00	PERFECT DAYS 10:00 - 12:04	カラフルな魔女 <small>字</small> ~角野栄子の物語が生まれる暮らし~ 10:00 - 11:36	はたらく細胞 <small>字</small> 10:00 - 11:49
14:00	大いなる不在 14:00 - 16:13	侍タイムスリッパー 14:00 - 16:11 <small>ゲスト カフェ</small>	ぼくのお日さま <small>字</small> 14:00 - 15:30
18:00	PERFECT DAYS 18:00 - 20:04	侍タイムスリッパー 18:00 - 20:11	※開場は、各回の 上映開始30分前

字 バリアフリー
日本語字幕付き上映

高齢者や聴覚に障がいのある人のために、
セリフや音など耳から得る情報を字幕にして
補足する上映。

ゲスト
ゲスト
トーク

ゲスト シネマカフェ

舞台上のゲストトーク後に、ホワイエに移動し、監督
やゲストとお客様がコーヒーやお茶を飲みながら
交流するひととき。映画について聞きたいことを質問
したり、感想を語り合うアーラ映画祭恒例企画。

※スケジュールや内容は、都合により変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

ゲスト出演



「侍タイムスリッパー」出演
峰 蘭太郎（俳優）



プロフィール

1964年、16歳で故・大川橋蔵に弟子入り。同年TV時代劇「忍の者」にて俳優デビュー。1976年、東映京都撮影所・専属演技者となり「斬られ役」として活躍する傍ら、殺陣技術集団「東映剣会」の役員・会長を歴任。OBとなった現在でも、後進の指導に尽力しており、東映俳優養成所の講師も務めている。近年の主な出演作として映画「せかいのおきく」「太秦ライムライト」、TVドラマ「雲霧仁左衛門ファイナル」「名建築で昼食を／大阪編」等がある。

※未就学児の入場はご遠慮ください。※劇場内の飲食はお断りいたします。※上映中は携帯電話の電源をお切りください。※土日は駐車場が混みあう場合があります。お早めにお越しください。

■チケット取り扱い

可児市文化創造センターala インフォメーション
Tel.0574-60-3050

9:00~19:00
火曜休館/祝日の場合は開館・翌平日休み



webページ

■お問い合わせ

可児市文化創造センター - ala

〒509-0203

岐阜県可児市下恵土3433-139

Tel.0574-60-3311(9:00~22:30/火曜休館、祝日の場合は開館・翌平日休み)



アーラ映画祭 2025

ala film festival

会いにゆこう、心ゆさぶる映画たちに

2025年 11月14日 金・15日 土・16日 日

可児市文化創造センター・小劇場

・14日 金

PERFECT DAYS



©2023 MASTER MIND Ltd.

・15日 土

カラフルな魔女



© KADOKAWA

・16日 日

はたらく細胞



©清水茜／講談社 ©原田重光・初高屋一生・清水茜／講談社
©2024映画「はたらく細胞」製作委員会

大いなる不在



©2023 CREATPS

侍タイムスリッパー



©2024未来映画社



© 2024「ぼくのお日さま」製作委員会／COMME DES CINÉMAS

チケット発売日 ▶ 9月6日 土 9:00～

※電話予約は翌7日(日)9:00～

一般: 1,000円 / 25歳以下: 500円

全席
指定



映画部
litlink



アーラ映画部



主催:アーラ映画部、(公財)可児市文化芸術振興財団



アーラ映画祭2025

PERFECT DAYS

2023年/124分



11月14日 金
10時~/18時~

監督:ヴィム・ヴェンダース
出演:役所広司、柄本時生、
アオイヤマダ、中野有紗 ほか

あらすじ 東京・渋谷でトイレの清掃員として働く平山(役所広司)は古アパートの一人暮らし。早朝、手早く支度を済ますと好きな曲をカセットで聴きながら現場に向かう。仕事を終えると公園に行き、フィルムカメラで木漏れ日を撮る。日々の生活の小さな変化も楽しむ生活を送っている。

映画部員コメント 平山は毎日を自分らしく生きようとしている。つらい過去や後悔をかかえているのかもしれないが、変わらない日々を完璧に過ごすことを目指している。ある日、ガンで余命が少ないと嘆く男(三浦友和)に出会い「影は重なり合うと濃くなるのか知りたい」と問われ、「影踏みをして確かめよう」と説得する平山の優しさが心に沁みました。(谷山)

大いなる不在

2023年/133分



11月14日 金
14時~

監督:近浦啓
出演:森山未來、藤竜也、真木よう子、
原日出子 ほか

あらすじ 長年疎遠だった父親が認知症と診断されたことで久しぶりに再会した親子。主人公の卓は、以前とはまるで別人になった父親の姿に動搖しながらも空白の時間を埋めるために父親の人生を辿り始める。次々と明らかになっていく「謎」を描いたサスペンス・ヒューマンドラマ。

映画部員コメント 父親との再会に複雑な思いを抱える息子役を森山未來、現実と混乱の世界を行き来する認知症の父親役を藤竜也が演じます。どちらも迫真的演技で、患者さん本人や家族が抱えるリアルな混乱・葛藤が伝わってきて胸が締め付けられます。決して他人事ではないこのテーマ。ぜひ多くの方に観ていただきたい作品です。(織部)

上映作品

カラフルな魔女

~角野栄子の物語が生まれる暮らし~



11月15日 土
10時~

監督:宮川麻里奈
出演:角野栄子

バリアフリー日本語字幕付き上映

あらすじ 『魔女の宅急便』の原作者、角野栄子さんは1935年生まれ。260冊を超える作品を世に送り出し、今でも現役の児童文学作家として精力的に執筆に励んでいる。遊ぶように暮らし、遊ぶように書き、毎日を心地よく暮らす角野さんを4年にわたって撮影し、創作活動の裏側を収録したドキュメンタリー。

映画部員コメント 角野さんは映画の中で「誰にでもひとつは魔法がある」と語っています。35歳で作家デビューを果たした角野さんにとっての魔法は「書くこと」です。なぜ書くことが魔法なのか?それはぜひ『カラフルな魔女』を観て確認してみてください。まだ自分の魔法を見つけていない人に角野さんのこの言葉が届きますように。(熊澤)

侍タイムスリッパー

2024年/131分



11月15日 土
14時~/18時~

監督:安田淳一
出演:山口馬木也、富家ノリマサ、
沙倉ゆうの、峰蘭太郎 ほか

・ゲスト
・カフェ

あらすじ 頃は暮末、門前で睨み合う二人の侍は会津藩士・高坂新左衛門と長州・山形彦九郎だ。闘いの最中、稻妻に打たれた高坂が目を覚ましたのは時代劇撮影所だった。タイムスリップした彼は真剣を竹光に持ち替え時代劇の「斬られ役」として生きることを選んだ。穢やかに暮らす高坂の前に突如現れたのは、そうあの日剣を交えたあの男だった。

映画部員コメント これは壮大な新喜劇?!池内めだかがひょっと現れそうな気持ちを他所に、物語は昭和の香りの中進んでいます。鋼の鳴る小気味の良い音が本物の刀剣を感じさせたいと言う監督の思いを伝えます。終盤、勝負に備え剣を振る高坂、しかしその切先は今や頭上で止まってしまいます。その事実と侍としての矜持。彼の刃はどこに下ろされたのか注目です。(水野)

はたらく細胞

2024年/109分



11月16日 日
10時~

監督:武内英樹
出演:永野芽郁、佐藤健、芦田愛菜、
阿部サダヲ ほか

バリアフリー日本語字幕付き上映

あらすじ 酸素を運ぶ赤血球、細菌と戦う白血球、そのほか無数の細胞たちが、健康と命を守るために日夜全力ではたらいていた。白血球は、外部から体内に侵入した細菌やウイルスなどの異物を排除するため、戦っていたがそんな時、最強の敵が現れる。白血球は最大の敵を倒し健康な身体を取り戻すことができるのか…

映画部員コメント 体内の様々な細胞が、擬人化され働く様子を描いた同名マンガの劇場版です。良い細胞は可愛らしい、あるいは格好良い姿で描かれ、悪い細胞は派手な見た目で区別されており、視覚的に楽しめます。体内に侵入した細菌を次々と倒していく白血球を演じる佐藤健の超絶アクションにも注目です。親子にオススメ!(富岡)

ぼくのお日さま

2024年/90分



11月16日 日
14時~

監督:奥山大史
出演:越山敬達、中西希亜良、池松壮亮、
若葉竜也、山田真歩 ほか

バリアフリー日本語字幕付き上映

あらすじ 淡い光が差し込むアイススケート場。「月の光」に合わせて滑る少女さくら。妖精のような彼女に心を奪われたタクヤ。さくらのコーチ荒川は、淡い恋の後押しをしようと2人にアイスダンスのペアを組ませる。最初はぎごちない2人だが次第に上達し、ペアとコーチの3人は心を通い合せたように見えた。しかし…

映画部員コメント 期待の若手、奥山大史監督作品です。長編2作目の『ぼくのお日さま』ですが、カンヌ国際映画祭でオフィシャルセレクションに選出されました。主演の越山敬達は『國宝』でも好演、中西希亜良は実際にアイスダンス選手として活躍しています。名古屋でグランプリファイナルが開催される今年、氷のように透明で脆い恋の物語を、ぜひアーラでご覧ください。(春山)

関連企画



「カラフルな魔女」関連企画

協力:可児市立カニミライブ図書館

1 角野栄子の世界

角野さんの関連書籍を集めた展示コーナーをカニミライブ図書館で開催。映画を観る前に、角野さんの世界をお楽しみください。

10月1日 水 ~ 11月16日 日

場所 カニミライブ図書館
(無印良品ヨシヅヤ可児店内)



2 魔女たちの読書会



上映後、ホワイエで角野栄子さんの書かれた本をテーマに語り合いましょう。ファンの方や、これから本を読んでみたいという方も大歓迎!

11月15日 土 11:50~(約1時間)

場所 小劇場ホワイエ

定員 8名

要予約 (QRコードからご予約ください) ►►



「はたらく細胞」関連企画

コスプレイヤー来場!

『はたらく細胞』上映後、小劇場付近にコスプレイヤー・チーム「はたらく細胞さん」が来場します。どのキャラクターが来てくれるかな?個人で楽しむための写真撮影はOK!

11月16日 日 11:50~